

積乱雲の発生 がもたらす危険とは？

積乱雲は天気を急変させ、その下では竜巻、雷、ひょうや強い雨が発生し、大きな被害につながる可能性があります。積乱雲が近づいているサインに気づいたら、安全な場所に避難しましょう。

積乱雲が近づいているサイン

こんな時は安全な場所に避難しましょう



局所的大雨に注意！！

局所的大雨は積乱雲の発達により発生し、警報等が発令されていなくても急に強い雨が降り出し、短時間で河川が増水するなど急激に危険な状態になるものです。また、自分のいる場所で雨が降っていても、上流に降った雨で急に増水することがあります。水かさが増し始め、濁った水や流木・落ち葉が流れてくるときは危険です。すぐに川や水辺から離れましょう。



竜巻に注意！！

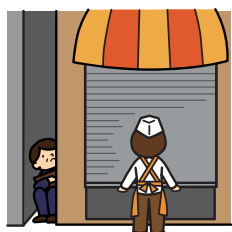
竜巻注意情報が出されたり、竜巻が発生していることに気づいたらすぐに身を守るための行動をとってください。

屋外にいたら…

- ・頑丈な建物の中へ避難する。
- ・避難できないときは物陰に入って身を小さくする。
- ・シャッターが開いていたら閉める。
- ・物置や車庫・プレハブ(仮設建築物)への避難は危険！

屋内では…

- ・窓やカーテンを閉めて窓から離れる。大きなガラス窓の下や周囲は大変危険。
- ・家の1階の窓のない部屋に移動する。
- ・丈夫な机やテーブルの下に入るなど、身を小さくして頭を守る。



雷に注意！！

遠くで雷の音がしたら、すでに危険な状況です。自分のいる場所にいつ落雷してもおかしくありません。雷は、雷雲の位置次第で海面、平野、山岳などところを選ばずに落ち、近くに高いものがあるとこれを通して落ちる傾向があります。

安全な場所

- ・鉄筋コンクリート建築、自動車(オープンカーを除く)、バス、列車。

※屋外に比べれば木造建築の内部は安全ですが、すべての電気器具や天井・壁から1m以上離れるとさらに安全です。

危険な場所

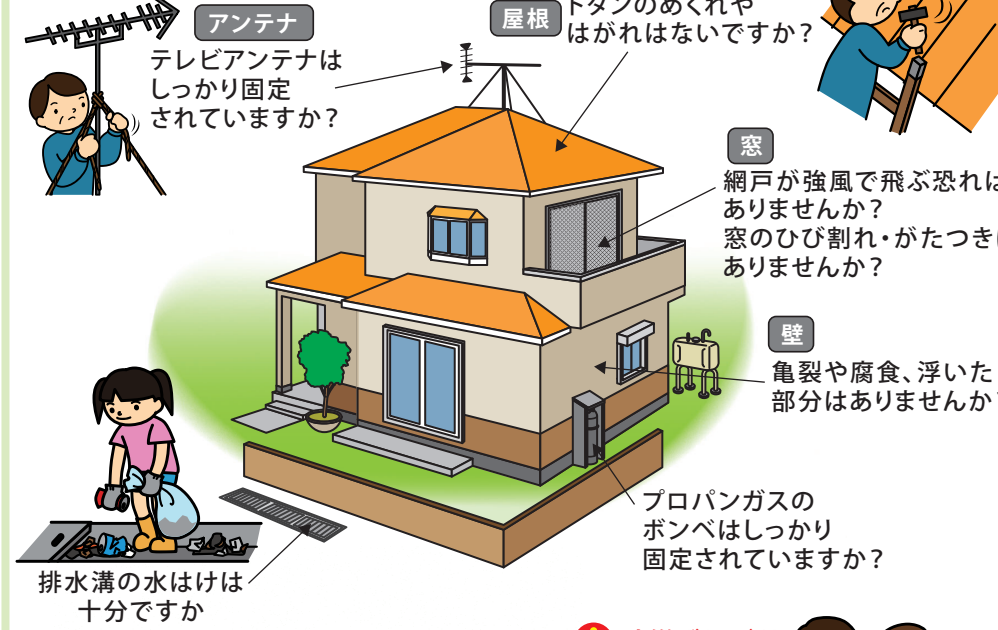
- ・グラウンド、ゴルフ場、屋外プール、堤防や砂浜、海上などのひらけた場所。
- ・山頂や尾根などの高いところ。

※木のそばにいますと、木に落ちた雷が人に飛び移ることがあるので、必ず離れましょう。



風水害に備えよう！！

日頃からできること

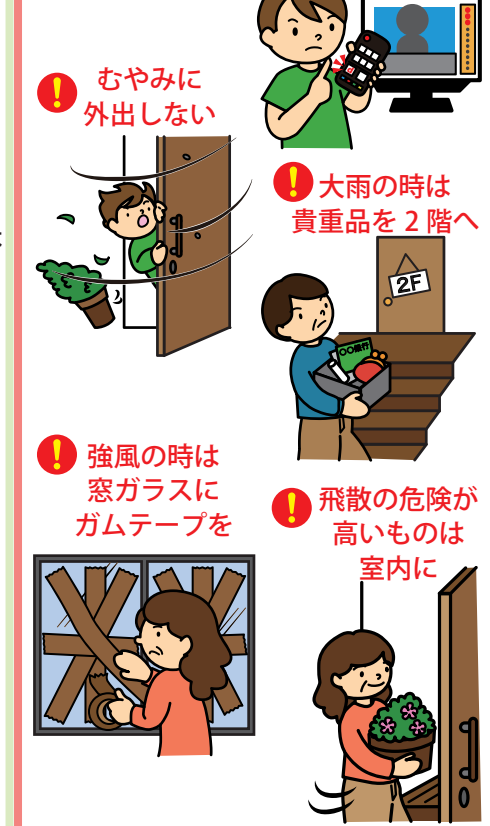


家の点検・整備をしよう！

洪水ハザードマップで避難場所や避難経路を確認しよう！

防災グッズを点検しよう！

危険が近づいてきたら



最新の気象情報を収集し、早めの防災行動をとりましょう！！

気象庁は、大雨や暴風などによって発生する災害の防止・軽減のため、気象警報・注意報、特別警報などの気象情報を発表します。最新の気象情報を取得し、早めの防災行動をとりましょう。

注意報	大雨、洪水強風などによって災害が発生するおそれがある場合に発表
警報	重大な災害が発生するおそれがある場合に発表
特別警報	警報の発表基準をはるかに超える大災害が起こると予想される場合に発表

気象情報や洪水予報、避難情報はどやうやって得るの？

